



もうすぐ夏休み、学校中心だった子供たちの生活が家庭中心に変わります。子供たちだけで外出したり、通いながれた通学路以外の道を通ったり、行動範囲が広がる時。そこで心配なのが、交通事故です。子供たちが夏休みを安全に過ごすため、どんなことに注意したらいいのか、家族で話し合ってみましょう。

平成7年度

夏の交通安全県民運動

7月21日(金)～30日(日)

ことしの夏の交通安全県民運動は、次の3点を重点目標として運動を進めていきます。

①夏休み中の子供の交通事故防止

子供の交通事故の原因で圧倒的に多いのが、車道への急な飛び出しです。次いで横断歩道以外の場所での斜め横断や信号無視など、子供の交通ルール違反による事故が多く起きています。

夏休みに入る前に、お父さんやお母さんが子供たちと一緒に、安全な歩行や正しい横断の仕方、自転車の安全な乗り方などを、家の周りで実際に確認しましょう。また、飛び出しなど子供たちの危険な行動を見かけたら、我が子でなくても、迷わず注意しましょう。

②若者の交通事故防止

ヤングドライバーと言われる16歳から24歳までの運転者の事故は、依然多く発生しています。ヤングドライバーの交通死亡事故の特徴は、スピードの出し過ぎによる単独事故や、カーブでの正面衝突事故が多いことです。

スピードを出し過ぎない、無理な運転はしない、シートベルトを必ず着用するなど、家庭でも職場でも、声をかけ合しましょう。

③歩行者保護の徹底

道路は、自動車や二輪車だけのものではありません。歩行者や自転車を利用する人たちなどと譲り合って使う、公共のもです。また、自動車や二輪

車はわずかな運転ミスが大きな事故につながり、人命を奪う場合もあります。自分勝手な運転は絶対にやめ、特に交差点や横断歩道付近ではスピードを落として、歩行者や自転車に危険がないか、よく確認しましょう。

歩行者や自転車を利用する人も、交差点や道路の横断のときは、安全確認を十分行いましょう。また、夜間の外出には暗くても目立つ色の服を着たり、反射材を利用したりして、事故に遭わない工夫をしましょう。

交通事故を防ぐ努力は、だれにでもできるもの。1人1人が思いやりの気持ちでお互いに譲り合い、恐しい交通事故をなくしましょう。

●街頭や地域で、啓発活動を行います●

21日 (金)	街頭指導・広報 市内各地区	7:00～8:00	25日 (火)	危険箇所一斉点検パトロール 市内	10:00～12:00	
	暴走族追放市民大会 ロゼシアター	14:00～16:00		26日 (水)	知的障害者交通安全教室 新通町公園	10:30～11:30
	交通安全指導員視閲 市役所駐車場	19:00～19:20			27日 (木)	飲酒運転追放街頭広報 富士駅周辺
	主要交差点街頭指導 市内各地区	19:30～20:00		飲酒運転追放夜間パトロール 富士駅・吉原中央駅周辺		19:00～20:00
22日 (土)	交通安全家庭の日		28日 (金)	交通安全親子レター作戦 市民プール	10:00～12:00	
23日 (日)	交通安全ウルトラクイズin夏 市役所駐車場	10:30～12:00		29日 (土)	主要交差点街頭指導 市内各地区	18:00～20:00
	★富士まつりの日、楽しいクイズ大会を開きます。 どなたでも参加OK。豪華賞品があなたを待っています。				30日 (日)	交通事故ゼロの日 カーナイデー(車運転自粛の日)
24日 (月)	交通安全「夏休み便り」 大淵第一小学校					